

◆ 球技会の果実 ◆

本当はこんなものではないはずだ…。

もう9月も半ばだというのに30℃を超える真夏日となった18日に実施した校内球技会。例年であれば、対戦するクラス毎に多くの応援する生徒の皆さんの大きな声が響いているであろう体育館をはじめとした各会場も当該クラスのみ。

本校は、多くの学校行事を実施する学校として地域の皆さんに認識されている。

『[2021学校案内](#)』にも例年実施予定の数多くの学校行事を掲げ、これらの行事を楽しむに本校を目指してくれる中学生の皆さんも多い。この学校行事については今年度新たに[動画を作成](#)し、学校ホームページにも掲載しているのでご覧になっていただきたい。

今年度は、COVID-19のため藤朋祭（文化祭）をはじめとして多くの学校行事を中止せざるを得なくなり、大変つらい日々が続いていたがようやく球技会にこぎ着けた。

開催に当たり、先生方は本当に真剣に話し合ってくれた。

形式はどうするか、時間帯はどうするか、種目は…

全てにおいて生徒の皆さんの安心・安全対策を第一に考えての議論。

本当にこれでいいのか、大変熱くそして厳しい判断があった。

感染防止のため、冒頭に記したように、基本的にクラス毎の応援を認めなかった。その代わり、先生方はいろいろと知恵を出し合い、各競技の様子をインターネットのライブ配信ができるように配慮してくれた。前日の夜遅くまで、その準備に当たられた。ありがとうございました。

さて、当日の競技、全ての種目を見せてもらった。各学年が入り交じっての対戦ではあったが、多くの真剣な戦いが繰り広げられていた。

そこでは相手チームに対する気遣い、リスペクト…、そして今年度いろいろな場面で言及してきた「**藤高クオリティ**」の一番いいところだと思っている皆さんの「やさしさ」、これがよく出ていたのではないと思う。これから、この点は大事にして欲しい。必ずや皆さんの宝物となる。



本当はこんなものではないはずだ…。

この球技会、次年度に向けての大きな果実となった。

